

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376500357
事業所名	グループホーム 輝楽苑

【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
重点項目①	町内会に加入し、区長や回覧板から情報を得ている。施設見学会や認知症カフェ(ぬくといカフェ)の開催などは、地域の回覧版を利用してお知らせしている。日々の散歩や地域のお祭り、御馬ふれあいサロンに入居者と一緒に参加して地域と交流する機会を大事にしている。保育園児との遊びの交流や小学校の下校時の見守り隊も楽しみな交流となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、区長、民生委員、高齢者センター職員の参加を得て年6回実施している。事業所の運営状況や活動内容の報告と施設見学などの地域との交流会について、参加者と積極的な意見交換が行われ有意義な会議としている。参加者からの情報や意見、提案等はその場で話し合い、職員会議などで協議しサービスの向上に活かしている。全家族に会議の案内を配布しているが家族の参加が思わしくない。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	更新手続きの代行の折に入所に関する相談や運営に関する指導や助言を得るなど良好な協力関係を築いている。入居者が作った願い星のキーホルダーを持参したり、グループホーム連絡協議会の輪投げ大会に参加したりして協力関係を深め、サービスの向上に努めている。今年は、「RAN伴」の中継地点となり入居者と協力して応援に参加した。市主催の研修会には積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の関わりの中からその方に合った方法で思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは面会時や行事の折に意見や要望を聞き、得られた意見は検討しケアや業務改善に役立てている。意見箱を設置し意見を述べやすい環境を整えたり、ホーム便りと担当者からの手紙で家族に安心を届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
	総合評価	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○